

町内で18番目と19番目の長寿
100歳おめでとうございます

鹿頭の川端キキヨさんは12月21日（日）に、火打谷の岩上はるさんは1月1日（木）に、それぞれ100歳を迎えました。



家族らに囲まれ、祝福を受ける川端キキヨさん（写真左）と、岩上はるさん（写真右）



12月24日（水）、小泉町長は川端さんの自宅を訪れ、祝状や花束などを手渡しました。キキヨさんは、「ありがたいことで、幸せです」と感謝の言葉を述べました。

週2回のデイサービスが楽しみで、体を動かしたり、ものづくりをしています。好き嫌いなく3食きっちり食べ、散歩や日記を書くことを日課としているそうです。

長男の良和さんは、「自分で出来ることはさせ、見守ることにしているのが長生きの秘訣では」と話しました。

1月5日（月）、庄田副町長は岩上さんが入所している有縁の荘を訪れ、祝状や花束などを手渡しました。

若い頃は5人の子どもを育て、戦後ずっと苦労した経験から、食べ物を大切に、米粒ひとつ残さないとのこと。

現在、子や孫・ひ孫は42人。「おばあちゃんからもらったたくさんの愛情に感謝」「美人で聡明なおばあちゃん是我的自慢」「これからも元気で長生きしてね」などと書かれたメッセージボードも、家族から贈られました。

道路への倒木、枝・雑草の張り出しに注意!!

車道や歩道に樹木が張り出し、通行の妨げとなっている箇所が見受けられます。

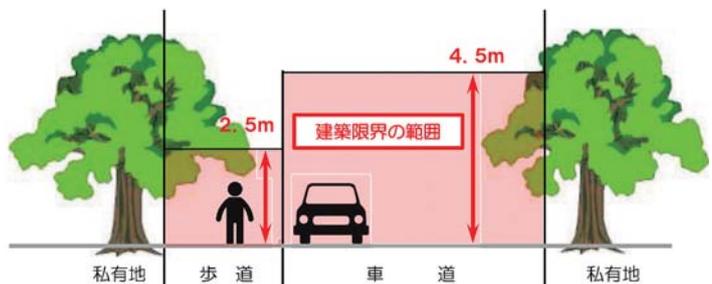
所有者の剪定・伐採をお願いします

- 車道や歩道への樹木の張り出し
- 枯れ木や枯れ枝による通行障害
- 竹林の繁茂による通行障害

降雪や落雷、強風などで木が道路へ倒れたり、張り出した枝が落下すると、通行の支障となるだけでなく、交通事故の原因にもなり大変危険です。
 これが原因で、事故が発生した場合、法律で、樹木の所有者が賠償責任を問われる場合があります。
建築限界を守り、通行に支障を与える、または与える恐れのある樹木がないか、事前に確認しましょう。
 左のような場合は、所有者の責任において、剪定や伐採（民法第717条及び道路法第43条）をお願いします。強風や大雨、降雪の後は、特に注意してください。

建築限界とは・・・

道路法第30条および道路構造令第12条では、道路を安全に通行するために車道の上空4.5m、歩道の上空2.5mの範囲内に通行の障害となるもの（樹木・看板など）を設置してはならないと規定されています。





▶ 支援を約束する小泉町長



レタスなどの無農薬水耕栽培工場 あずま一植物工場、進出表明

リーフレタスや結球レタスなどの無農薬水耕栽培を行う「あずま一植物工場」(奈良市)の東久博社長らが、12月22日(月)に県庁を訪れ、能登中核工業団地に進出することを表明しました。

同じグループ会社の浪速運送が白山市に物流拠点を持ち、関西・中京・関東への交通アクセスが良い点や、世界農業遺産に認定された能登のブランドイメージなどを進出理由に挙げました。工場では大量の蛍光灯を1年中使用するため、安価な電力料と電気代が半額になる行政の手厚い補助も決め手だと話しました。

今秋稼働する工場では、レタスで国内最大規模の一日当たり3,500株前後、フリルレタスで6,500株から8,000株を出荷する見込み。主な取引先は、外食産業やスーパー、ホテル、百貨店など。日持ちに優れた特徴を生かし、将来的には中国展開も視野に入れるとのこと。

総投資額は約6億円で、パートを含め20人程度の地元雇用を見込んでいます。



▲(左から)田中克典マーケティング企画室長、東久博社長、谷本県知事、小泉町長



水耕栽培の特徴を説明



県知事表彰を報告する大念寺地区老人クラブ連合会

大念寺地区老人クラブ連合会が県知事表彰 異世代交流で元気な地域づくり

12月24日(水)、大念寺地区老人クラブ連合会が「頑張る老人クラブ」の知事表彰を受け、26日(金)、庄田副町長に報告しました。連合会は、今市あさひクラブと大念寺はまなすクラブから成り、南進会長、石塚守前会長、大念寺はまなすクラブ大石久信会長の3人が来庁。高浜小学校に、花や畑の苗植えの指導・郷土学習の協力などをし、その地域貢献活動が高く評価されました。「子どもは地域の宝。異世代交流で、かえって元気をもらっています。会員約250人で、今後も地域活性化に役立ちたい」と話しました。

第2回少年フットサル志賀大会 U11で、志賀町Aチーム敢闘賞

町で2回目となる少年フットサル大会が、12月13日(土)、14(日)の2日間、町総合体育館で開催されました。

町の3チームを含め、能登地区5市3町から22チームが参加。U12(小6以下)では、志賀町チームは決勝トーナメントまで進出。U11(小5以下)では、志賀町Aチームが敢闘賞を獲得しました。選手は寒さに負けず、強豪チームを相手に奮闘し、白熱した試合を展開しました。

また、JA志賀は、特産品のPRに「ころ柿」や辻口博啓氏監修「能登金時ロールとバウムクーヘン」を提供。特産品争奪ジャンケン大会もあり、大いに盛り上がりました。



白熱した試合を展開する志賀町の選手ら



慎重に、はんだごてで部品を付ける児童

石川サンケン(株)で、小学6年生がものづくり ソーラー・LEDライトを制作

12月25日(木)、石川サンケン(株)本社・堀松工場で、町内の小学6年生を対象に「ものづくり教室」がありました。参加した27人は、同社で製造する部品と同じ部品を組み立てるソーラー・LEDライトの制作に挑戦。2人1組で社員らに教わりながら、順番に組み立て、はんだ付けでは、緊張した面持ちで、慎重に作業しました。

LEDライトが完成した児童は、「とても難しかったが、面白かった。自分へのクリスマスプレゼントだ」と喜びました。午後は、工場見学も行われ、ものづくりの技術の素晴らしさを学びました。

日めくりカレンダーといえば志賀町！

(株)TSGが日めくりカレンダー寄贈

大阪に本社があり、能登中核工業団地でカレンダーを製造する(株)TSGの杉本庄吾代表取締役と安中喜伸取締役工場長が、12月19日(金)、日めくりカレンダー80部を町に寄贈しました。寄贈は今年で6回目となります。

「日めくり式の生産量は国内の4割を占め、『日めくりカレンダーといえば、志賀町』と言っても過言ではない。全国的にも希少価値が高まっており、作り続けることが私の使命だと感じている」と、杉本代表取締役は熱く語りました。

カレンダーは毎年福祉施設などに配り、喜ばれています。



2015年版カレンダーを寄贈する(株)TSG

町内で交通死亡事故ゼロ500日達成 今日をスタートに記録の継続を

町内では、平成25年8月7日から交通死亡事故がなく、交通死亡事故ゼロ継続500日を達成しました。

12月22日(月)、宮本孝司県警交通部長が、小泉町長に感謝状を手渡し、宮本交通部長と種本英喜県交通安全協会専務理事が祝辞を述べました。

小泉町長は、「交通安全は、一人一人気をつけることが大切。500日達成を新たなスタートに、警察・行政・団体が一体となり、交通事故ゼロを継続したい」と話しました。



交通死亡事故ゼロ500日達成の感謝状授与

北陸新幹線金沢開業まで、あと2カ月！

おもてなし宣言いしかわ大会

北陸新幹線金沢開業まで、あと2カ月となった1月14日(水)。県立音楽堂に旅館関係者、タクシーやバスの乗務員、商店主ら約750人が集まり、新幹線に対する熱い思いを宣言しました。谷本県知事のあいさつに始まり、県観光大使の篠井英介さんは「業界団体だけでなく、県民全体が地元自信と誇りを持ち、石川らしいおもてなしに取り組む必要がある」と呼びかけました。3月14日には、東京一金沢間が最短2時間28分で結ばれ、観光客が増える見通し。何度でも訪れたい、魅力ある観光地を目指して、最後に全員で「頑張ろう」を三唱し、おもてなし意識を高めました。



来場者全員で「頑張ろう」を三唱



◀ 県観光大使の篠井英介さん

第4回

大漁起舟祭

日時 2月11日(水)祝

10:00 ▶ 15:30

場所 石川県富来漁港



大漁鍋



加能ガニ



島津悦子
歌謡
ショー



新鮮
甘エビ

甘エビ、加能ガニなど新鮮な魚介類を販売します！
 新鮮な魚介類をふんだんに使った大漁鍋も味わえます♪
 新鮮甘エビ・寿司食事券が当たる福引大抽選会も開催！
 地元芸能や島津悦子歌謡ショーなども開催!!
 見て、食べて、味わう盛りだくさんな一日♥
 ※駐車場が混み合います。富来支所発着のシャトルバスもご利用ください。



西能登
あかり
ちゃん

富来漁港実行委員会 (商工観光課内) ☎ 32-1111

Proud Japan 本行 〒925-0198 支所 〒925-0498

編集 情報推進課 羽咋郡志賀町末吉千古1番地1 羽咋郡志賀町富来領家町甲の10番地 ☎ 0767-32-1111

お料理レシピ

今月のレシピ 茶碗蒸し

175kcal
塩分 1.7g
【1人分】



【材料・4人分】

- うどん 1袋
- うなぎ(1cm幅)..... 8切れ
- 長いも 60g
- えのき 小1/2袋
- 花麩 4個
- 三つ葉 適量
- ゆず 適量
- ◎卵液
- 卵 2個
- だし汁 400cc
- うなぎのタレ・小さじ2
- 薄口しょうゆ・小さじ1
- みりん 小さじ1
- 塩 小さじ1/2

◆作り方

- ①うどんは、4等分にする。うなぎは、1cm幅に切る。長いもは短冊切り。えのきは 根元を切り落とす。ゆずは皮を薄くむき、千切りに。花麩は水で戻しておく。
- ②卵は、白身を切るように溶きほぐす。だし汁に調味料を混ぜ合わせ、卵に少しずつ加えながら、泡立てないように混ぜ合わせる。
- ③器にうどん、うなぎ、長いも、えのき、花麩を入れ、②の卵液を静かに注ぎ入れる。
- ④鍋の1/3のところまで水を注ぎ、器を並べる。器にキッチンペーパーをのせ、蓋をする。中火から弱火で約15分蒸す。
- ⑤火を止め、三つ葉をのせて蒸らし、食べるときにゆずの皮をのせる。



食生活改善推進員
坂本 陽子さん

ゆずは、8～9月は、青ゆずが登場。11月頃から黄ゆずに代わり、2月頃まで出回ります。皮を薄くむいて、吸い物や和え物などに添えると香りづけに使えます。



針金や糊を使わず、加熱もしない製本技術「エコプレス」を採用しています。